

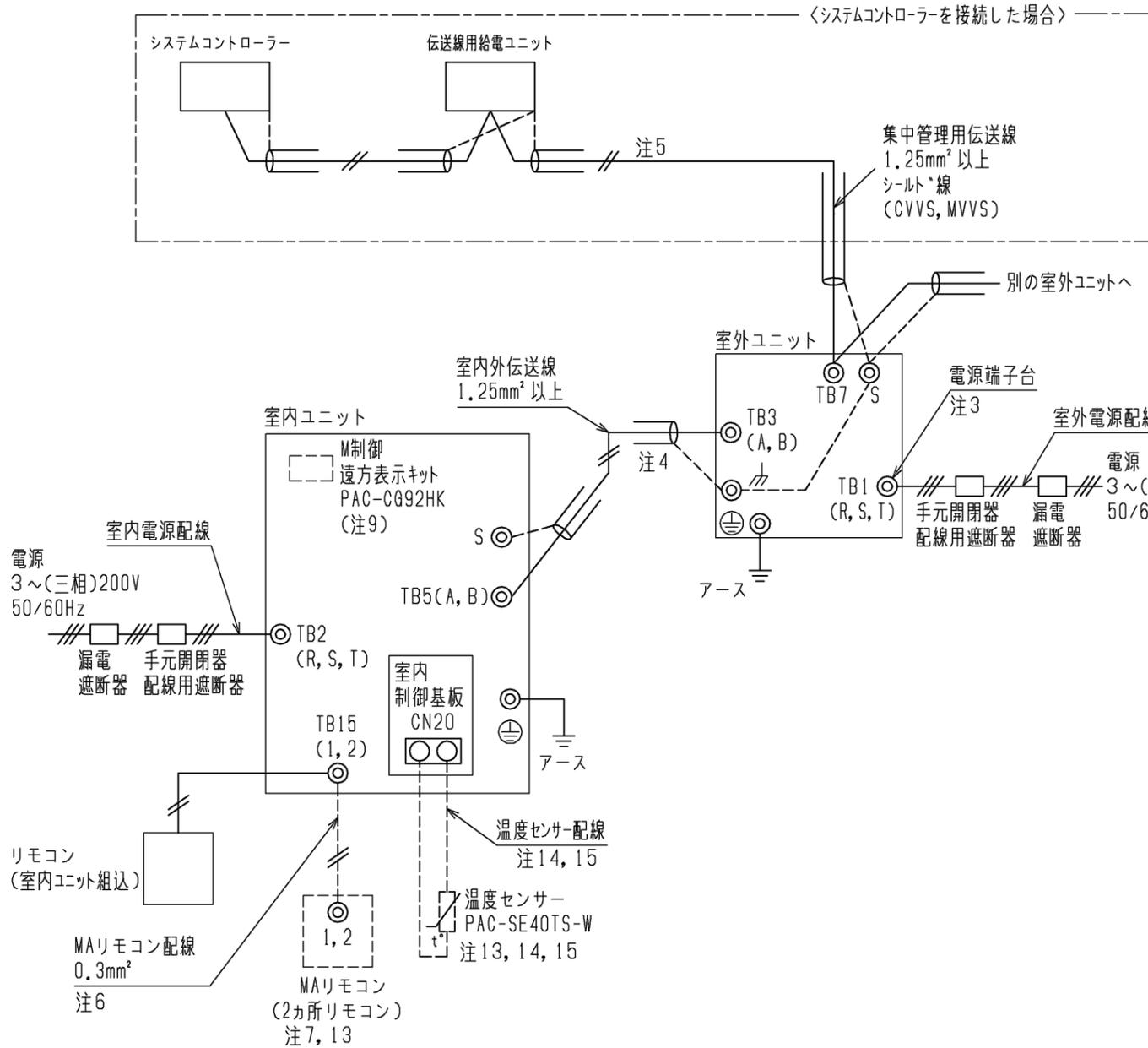
設備用インバーターエアコン仕様書 新冷媒スプリット				台数		記号	
セット形名	PFHV-P265DMJ1-F	室内	PFHV-P265DMJ1-F	室外	PUHV-P224DMJ1 (-BS, -BSG)		

御使用先 殿 法定冷凍トン/台 3.21

弊社工事番号 始動方式 インパ-ター 製品質量(概算) kg 室内 138 室外 169

電 源		V/Hz	三相 200V/50Hz				
能 力		kW	冷 房 22.4 (26.5) ()は最大		暖 房 20.0 (22.4) ()は最大		
消費電力		kW	4.97		5.35		
運転電流		A	16.0		17.2		
運転電圧		%	89		89		
室 内	風 量	m ³ /min	35		35		
	機外静圧	Pa	50		50		
	電動機出力	kW	1.2		1.2		
	消費電力	kW	0.30		0.30		
	運転電流	A	1.1		1.1		
	始動電流	A	1.1		1.1		
吸込空気	乾球温度	°C	33.0		7.0		
	湿球温度	°C	28.0		-		
	運転音 PWL	dB	54.0		54.0		
室 外	風 量	m ³ /min	165		165		
	電動機出力	kW	0.35 (送風機)		0.35 (送風機)		
	消費電力	kW	4.67		5.05		
	運転電流	A	14.9		16.1		
	始動電流	A	15		15		
	吸込空気	乾球温度	°C	33.0		7.0	
	湿球温度	°C	-		3.0		
	運転音 PWL (1台当たり)	dB	76.5		76.5		
圧縮機(全密閉形)電動機		kW	4.0 (室外)		吸込口形式 / 方向		ダクト / 背面
冷媒 / 冷凍機油			R410A / エシテル油		吹出口形式 / 方向		ダクト / 上面
圧力開閉器 (高低圧)	高圧カット	MPa	4.15		冷媒配管接続方向	室内	右・左
	低圧カット	MPa	-			室外	(ユニット下面より前後左右に引出し可能)
リモコン	調節範囲	°C	<冷房> 14~30		電源・伝送線接続方向	室内	右・左
			<暖房> 17~30			室外	(ユニット下面より前後左右に引出し可能)
クランクケースヒーター		W	-		ドレン配管接続方向		左(現地にて右に変更可)
エアフィルター(ろ材)		PPハニカム織					
塗装色	室内ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>			室外ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>	
共通事項	冷媒配管長		室外ユニット~室内ユニット間実長 150m以下				
	高低差	外機~内機	室外ユニット上の場合 50m以下 / 室外ユニット下の場合 40m以下				
	延長配管径(液/ガス)		φ9.52 / φ19.05				
	使用温度範囲	室内ユニット吸込	<冷房> 湿球温度 10~35°C <暖房> 乾球温度 -3~25°C				
室外ユニット吸込		<冷房> 乾球温度 15~43°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く) <暖房> 湿球温度 -6.5~22.5°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く)					
特記事項							
注意事項	注 1. 騒音値はJRA4065:2013に基づいた値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。						
	2. 室内ユニット吸込空気乾球温度が冷房時15°C以下、暖房時25°C以上で強制サーモOFF (送風状態)になります。						
	3. 室内ユニット吸込空気乾球温度は-3°C以上でご使用ください。-3°C以下では室内ユニットに結露が生じることがあります。						
	4. 室内ユニット吸込空気乾球温度が5°C以下の場合には、加湿器凍結防止・冷風感防止のため、強制的に暖房運転することがあります。また、異常時・除霜時はファンが停止しますが、加湿器を搭載しない場合や、暖房時に冷風吹き出しの影響を受けない場合は、スイッチ設定によりファン運転可能です。詳細は技術資料をご覧ください。						
	5. 室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取り付けてください。※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。別売MAリモコン(2ヶ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は技術資料をご覧ください。サーモOFFすると外気が直接室内に吹き出しますので、施工には十分ご注意ください。外気が人体や食品に直接あたると外気温度によっては健康障害や食品劣化等の原因になります。						
	6. 本機を室温制御に使用する場合は、ウォールジョイント以外の空調機を併用してください。I7ONの運転状態により外気が未処理で室内に入り、室内の湿度が大きく変化する場合があります。また、室内の除湿は直接行えませんので、室内の湿度が高くなるおそれがあります。そのため吹出がリ等の結露に十分注意願います。吸込・吹出がリ等は結露防止のための断熱処理を必ず行ってください。						
	7. 室内ユニット周囲空気が露点温度23°C以上で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。						
	8. 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検・保全周期については、日本冷凍空調工業会発行の「ガイドライン」を参考にしてください。						
	9. 加湿器は、冷房時ご使用できません。						
	10. データモニタリング機能は、2リモコンでご使用の場合「主-従」設定で「主」に設定したリモコンのみご使用できます。						
	11. 暖房運転時、室内ユニット吸込空気を-3°C以上となるように一次処理する場合は、室外吸入空気湿球温度-20°C~22.5°Cでの運転が可能です。						
	12. リモコンの調節範囲は室温制御時の値です。吹出空気温度制御時は<冷房>14~30°C、<暖房>17~35°Cとなります。						
	13. 冷房・暖房能力および運転特性は、JRA4074:2017の吸込空気条件で運転した場合の値です。						
標準外仕様							
添付図面	外形図(室内) KQ94R492	電気配線図(室内) KQ94R579	機外配線図 KQ94R637				
	外形図(室外) K594T848	電気配線図(室外) KE94G503					
*除外工事 据付・基礎工事、給排水工事、電気接続工事、ダクト工事、防熱工事、電源開閉器、温調・湿調用電磁弁、逆止弁、本仕様書に明示無き事項。							
三菱電機株式会社		日付	17-1-12	仕様書番号	WYNC2-3197-5	副番	C

三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P・DMJ1(-F)シリーズ 機外配線図



①室内ユニット 電線太さ及び開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 ※3	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※6	室内ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P224DMJ1 P265DMJ1-F ※2	1.2kW ※1	1.6mm	1.6mm	15A ※5	15A	15A(B種ヒューズ)	15A	40.0m	5.8A
PFHV-P280DMJ1 P335DMJ1-F ※2	1.2kW ※1	1.6mm	1.6mm	15A ※5	15A	15A(B種ヒューズ)	15A	40.0m	5.8A
PFHV-P224, 280DMJ1 (高静圧)	3.4kW	1.6mm	1.6mm	15A ※5	15A	15A(B種ヒューズ)	15A	18.0m	12.6A

- ※1 標準仕様の電動機出力を示します。
- ※2 オールフレッシュタイプ(-F)は電動機の変更はできません。
- ※3 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
- ※4 加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。
- ※5 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。
- ※6 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

②室外ユニット 電線太さ及び開閉器容量

セット形名	室外構成ユニット形名	電線太さ		漏電遮断器 ※3	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※5	室外ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P224DMJ1 PFHV-P265DMJ1-F	PUHV-P224DMJ1	8mm ²	3.5mm ²	40A ※1	60A	40A (B種ヒューズ)	40A	35.0m	25.8A
PFHV-P280DMJ1 PFHV-P335DMJ1-F	PUHV-P280DMJ1	14mm ²	3.5mm ²	50A ※2	60A	50A (B種ヒューズ)	50A	48.0m	36.9A

- ※1 漏電遮断器は感度30mAまたは100mA 0.1s以下を使用してください。
- ※2 漏電遮断器は感度100mA 0.1s以下を使用してください。
- ※3 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
- ※4 電源配線の太さは、ご使用になる配線種・周囲温度により異なる場合がありますので、内線規程に従ってご選定ください。
- ※5 電源配線のこう長は電源から室外ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

③制御配線

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
MAリモコン配線	0.3mm ² ※2	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVR, VVF, VCT	注6
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m

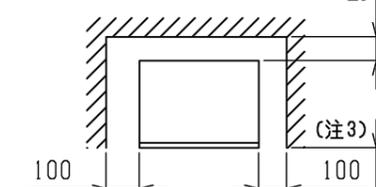
- ※1 コンパクトリモコンの端子台へ接続する場合は、()内の電線太さの使用を推奨します。
- ※2 シース付き0.3mm²ケーブルをご使用ください。

- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 注2. ◎印はネジ端子台、□印は基板差込みコネクタを示します。
- 注3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
- 注4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- 注5. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、PUHV-P224, P280形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
- 注6. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。MAリモコンペア接続時は100m以内としてください。
- 注7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
- 注8. 室内ユニットを同一グループにする場合は、システムコントローラーにより登録してください。
- 注9. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 注10. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。

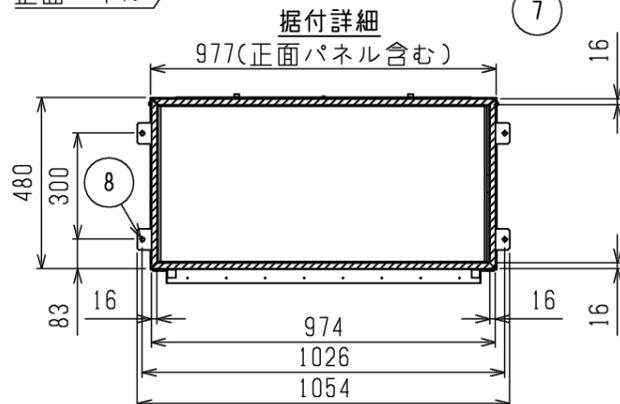
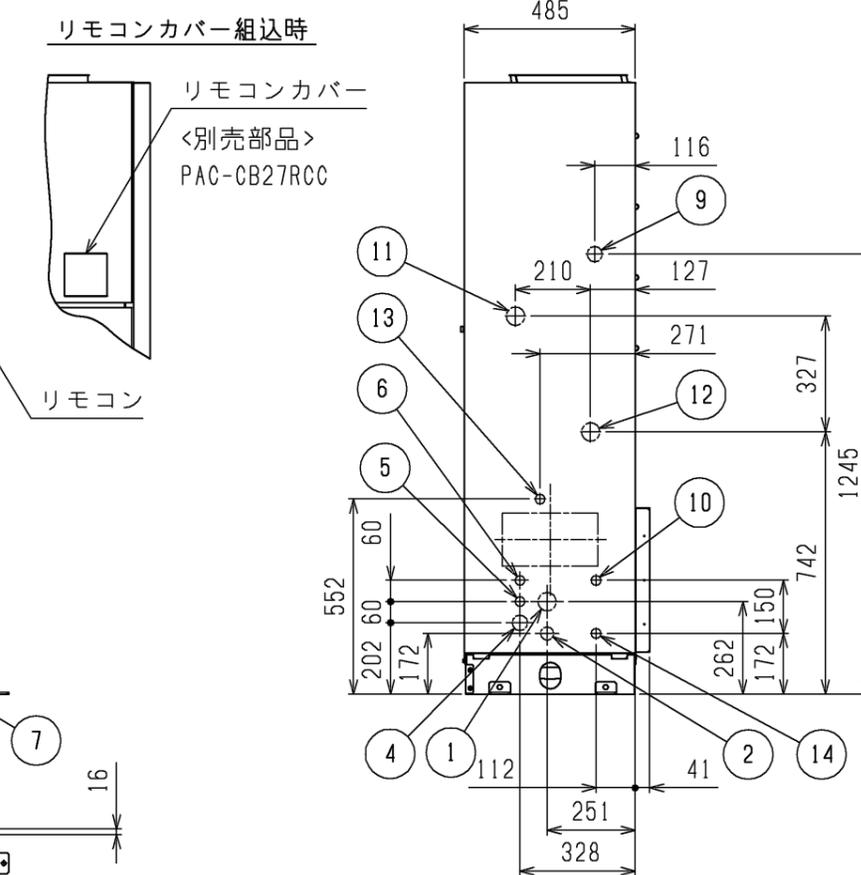
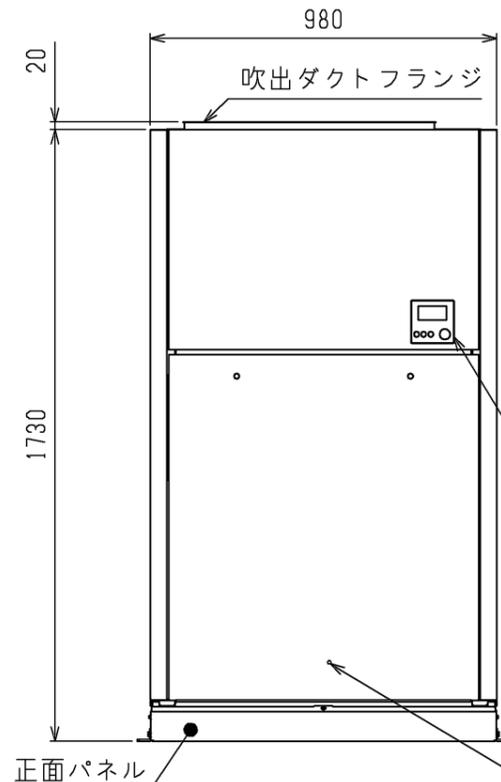
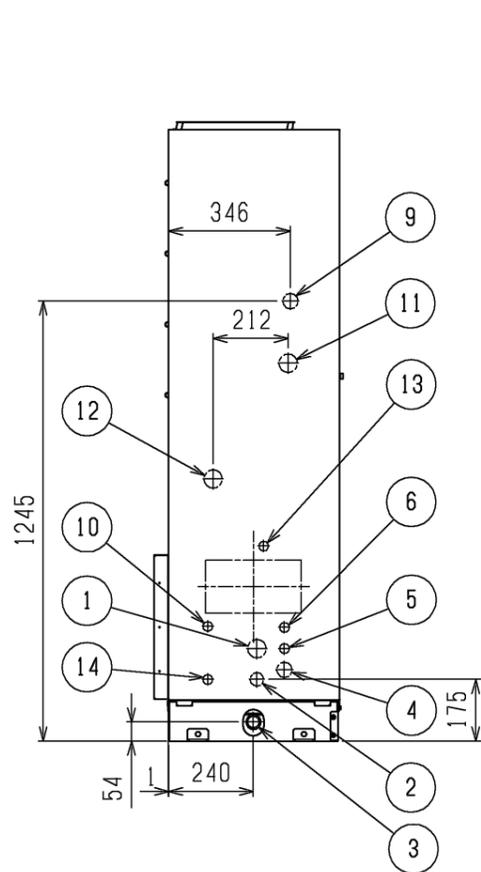
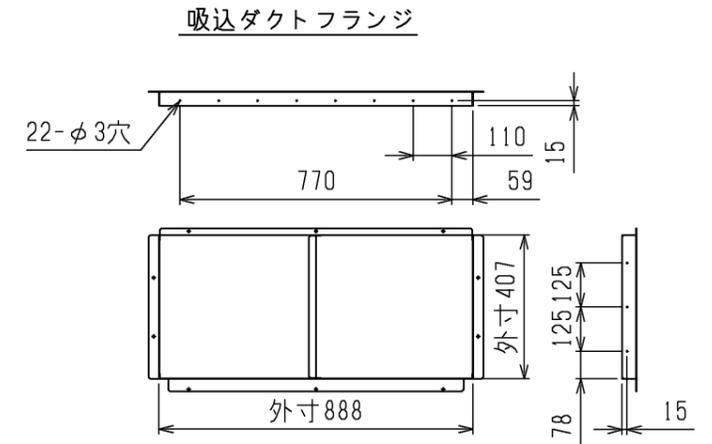
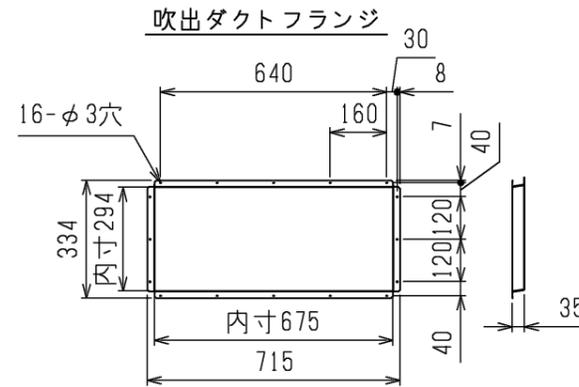
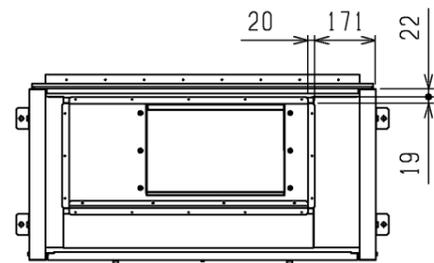
- 1. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 1.2. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 1.3. PFHV-P・DMJ1(-F)(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2カ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
- 1.4. 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(10m)を使用してください。10mを超える場合は、◎制御配線表の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- 1.5. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
- 1.6. 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P・DMJ1(-F)シリーズ 機外配線図
DIM. mm	17-01-19	2022-12-08	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KQ94R637
		REV. A	PAGE 1/1

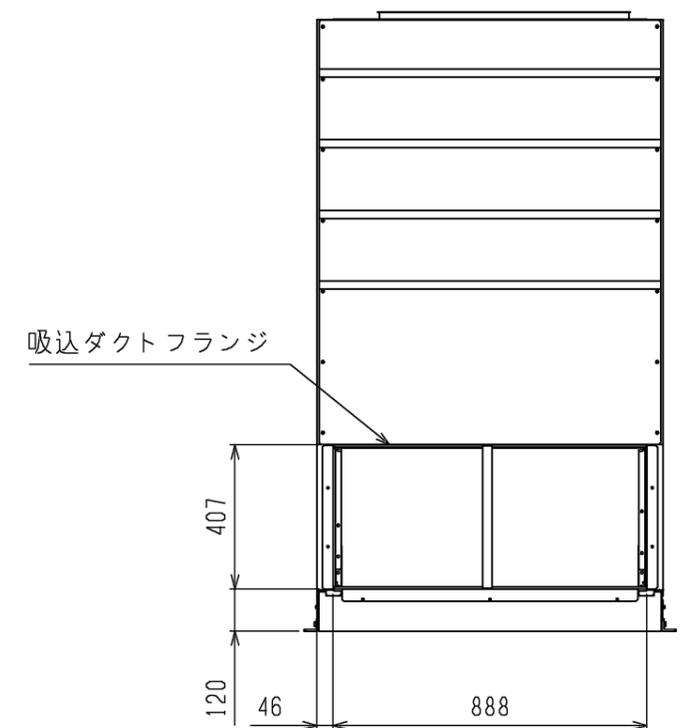
通風・サービススペース
通常最低限必要な寸法を示します。



配管・配線等の据付工事の
スペースは別途確保してください。



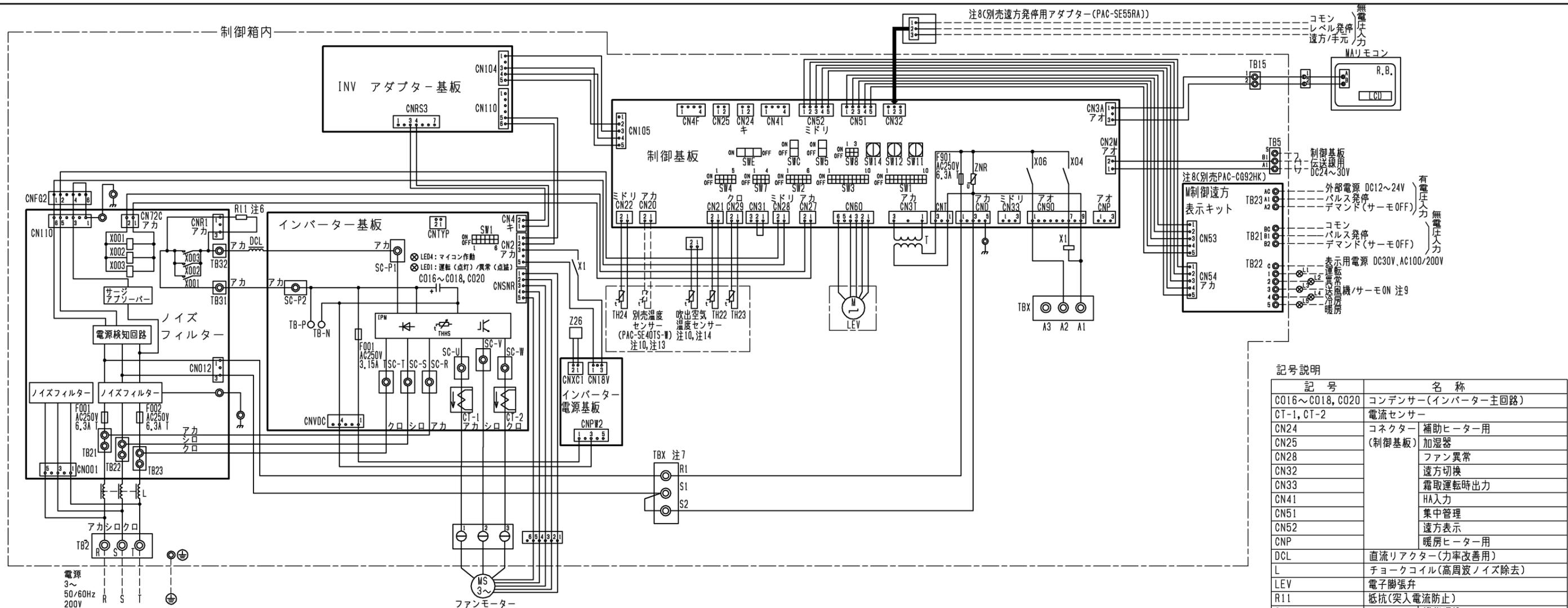
据付け時に受ける必要がある部分を で示しています。



NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>・・・P265形:φ19.05・P335形:φ22.2ろう付	8	基礎ボルト穴・・・4-φ12
2	冷媒配管<液>・・・φ9.52ろう付	9	遠方操作キット 配線穴・・・φ43ロックアウト穴
3	ドレン穴・・・Rp1	10	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン:R $\frac{1}{2}$, 蒸気スプレー:Rc $\frac{1}{2}$)
4	装置電源穴・・・φ43ロックアウト穴	11	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:R1 $\frac{1}{4}$)
5	電線穴・・・φ27ロックアウト穴	12	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:R1 $\frac{1}{4}$)
6	室内外連絡線穴, 伝送線穴・・・φ27ロックアウト穴	13	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(水スプレー:R $\frac{1}{2}$)
7	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ	14	加湿器配線穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン, 水スプレー, 蒸気スプレー)

- 注1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
 2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
 3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
 4. ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-P265・335(V)DMJ1-F
DIM. mm	16-11-15	23-01-27	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KQ94R492
		REV. E	PAGE 1/1



- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3. ◎印は端子台、⊖印は中継コネクタ、⊕印は基板差込みコネクタを示します。
 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
 注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
 ・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーマON状態出力: SW1-5 ON

- 注10. 現地回路のルームサーモ仕様等を接続してご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
 注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
 注12. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 注13. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
 注14. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクタは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクタを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
 ※吹出空気温度制御する場合は、注13に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV, CVS, CPEVまたはこれらに相当するもの 単線: φ0.65mm~φ1.2mm 燃線: 0.5mm ² ~1.25mm ²
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) 200ms以上、200ms以上 (ハルス通電時間)(ハルス間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。レベル(無電圧a接点)	遠方/手元
		リモコン
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

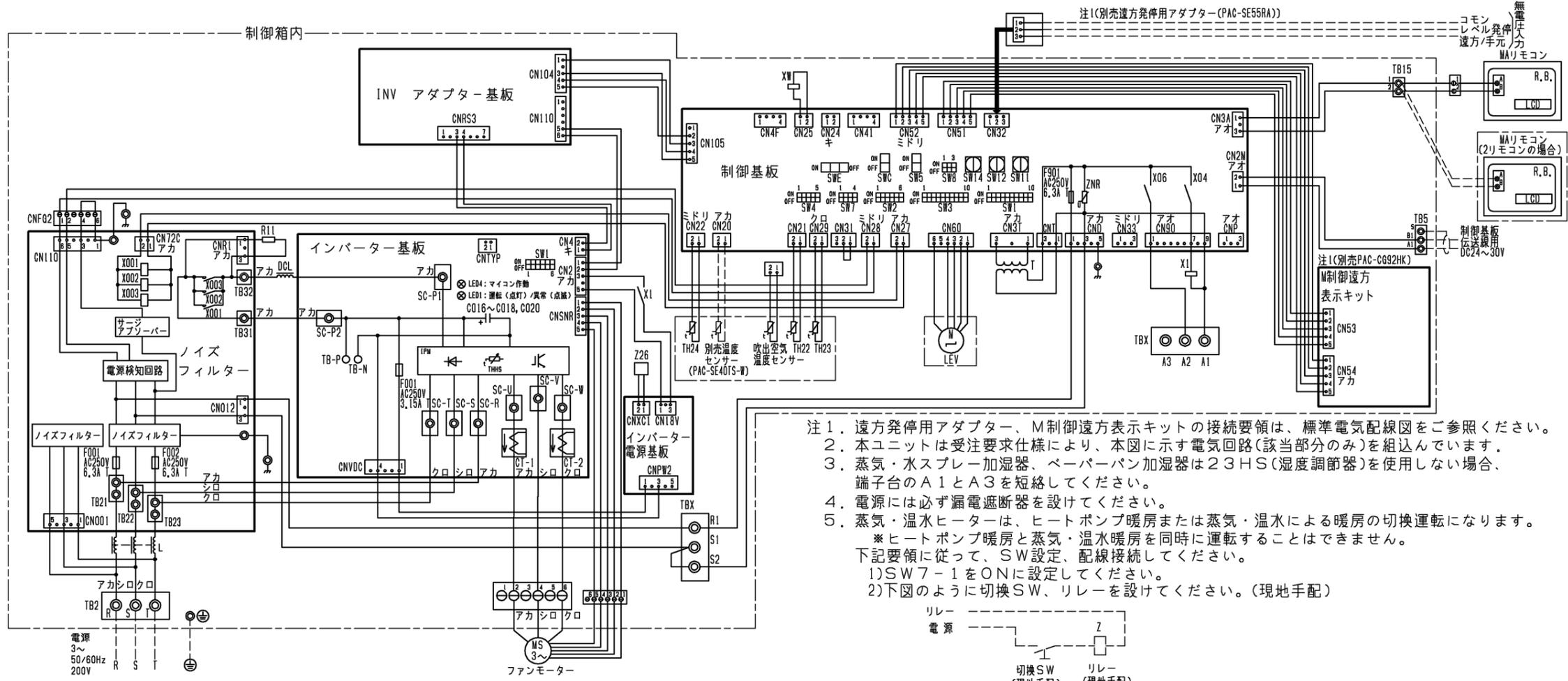
機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

記号	名称
CO16~CO18, CO20	コンデンサ(インバーター主回路)
CT-1, CT-2	電流センサー
CN24	コネクタ 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子脚張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ベアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器 インバーター基板用
X001~X003	インバーター主回路
Z26	機能設定素子
LCD	液晶表示器
R.B.	リモートコントローラーボード
L1~L5	表示ランプ

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P265・335DMJ1-F	DRW.NO.	REV.	PAGE
			W KQ94R579	C	1/1

SCALE NTS 三菱電機株式会社

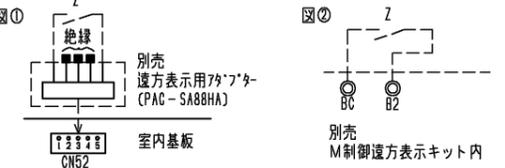


記号	名称
CO16~CO18, CO20	コンデンサ(インバータ主回路)
CT-1, CT-2	電流センサー
CN24	コネクター 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LCD	液晶表示器
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
R, B,.	リモートコントローラーボード
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.、ペアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器 インバータ基板用
X001~X003	インバータ主回路
Z26	機能設定素子

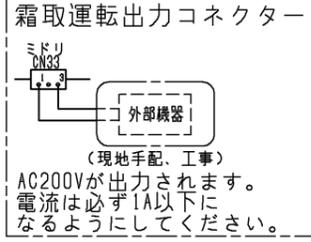
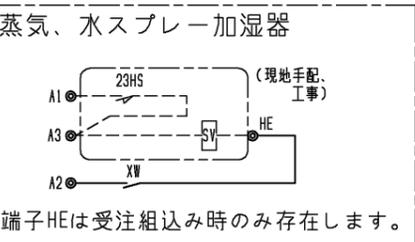
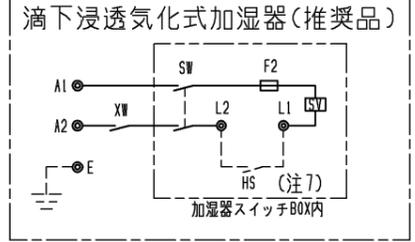
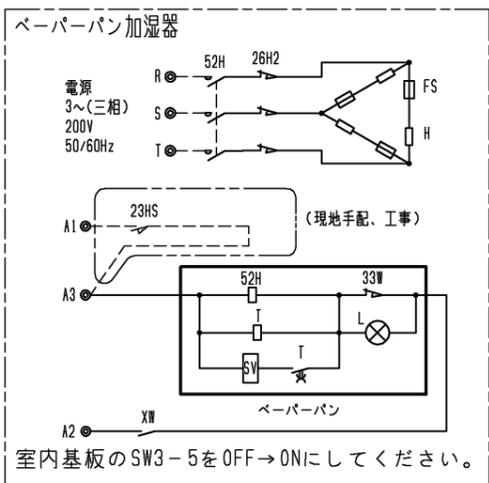
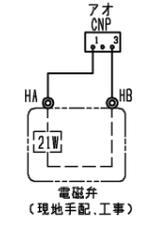
- 注1. 遠方発停用アダプター、M制御遠方表示キットの接続要領は、標準電気配線図をご参照ください。
 注2. 本ユニットは受注要求仕様により、本図に示す電気回路(該当部分のみ)を組込んでいます。
 注3. 蒸気・水スプレー加湿器、ペーパーパン加湿器は23HS(湿度調節器)を使用しない場合、端子台のA1とA3を短絡してください。
 注4. 電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
 注5. 蒸気・温水ヒーターは、ヒートポンプ暖房または蒸気・温水による暖房の切換運転になります。
 ※ヒートポンプ暖房と蒸気・温水暖房を同時に運転することはできません。
 下記要領に従って、SW設定、配線接続してください。
 1) SW7-1をONに設定してください。
 2) 下図のように切換SW、リレーを付けてください。(現地手配)



- 切換SW(現地手配)
 ONで蒸気・温水暖房(圧縮機は運転しません)
 OFFでヒートポンプ暖房(電磁弁(現地手配)は動作しません)
 ※接点が微小電流用(DC12V 1mA相当)の場合、下記リレー(現地手配)は不要です。
 直接基板へ接続してください。
- リレー(現地手配)
 微小電流対応(DC12V 1mA相当)のものを使用してください。
 ① 別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を使用する場合
 下図①のように遠方表示用アダプターに配線接続してください。
 ② 別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)を使用する場合
 下図②のように遠方表示キット内のBC-B2間に配線接続してください。
- ※ヒートポンプ暖房/蒸気・温水暖房の切換入力と、室内ユニットから出力信号(運転、異常、冷房、暖房、送風)を併用する場合は、図②に示すように、別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)をご使用ください。
 この場合、遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を用いた図①の接続は不要です。
 3) 冷房運転時は上記切換SW(現地手配)を必ずOFFにしてください。
 ONの状態では圧縮機が運転しません。
 4) 蒸気・温水ヒーター使用時は、室温制御でご使用ください。
 吹出温度制御で使用すると、サーモON/OFFを繰り返し、吹出温度が安定しません。



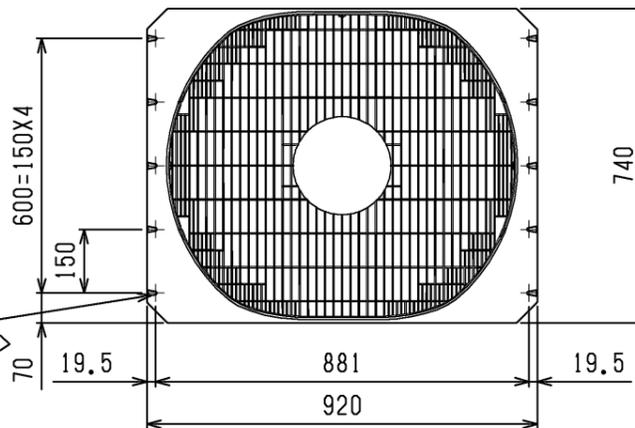
蒸気・温水ヒーター
 暖房用ヒーターとして使う場合
 ① 室内基板のSW7-1をOFF→ONにしてください。(注5)
 ② 本図の配線接続の他に、注5に示す別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)、またはM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)の手配・接続が必要です。
 ③ 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
 電流容量が1A以上になる場合は、リレ受けてください。
 ④ 端子HA, HBは受注組込み時のみ存在します。
 ⑤ 機能設定No.25を"3"にしてください。(出荷時設定は"3")



追加部品記号説明			
記号	名称	備考	
蒸気・温水ヒーター	21W	電磁弁	現地手配
滴下浸透気化式加湿器	HS	ヒューミディスタット	現地手配
	SV	電磁弁	加湿器付属
	XW	補助電磁器	加湿器付属
	F2	ヒューズ<0.5A>	加湿器付属
ペーパーパン加湿器	SW	スイッチ	加湿器付属
	52H	電磁接触器	別売付属
	26H2	サーマルカットアウト	別売付属
	FS	温度ヒューズ	別売付属
	H	シーズヒーター	別売付属
	23HS	湿度調節器	現地手配
	T	タイマー	別売付属
	SV	電磁弁	別売付属
MAリモコン	L	断水ランプ	別売付属
	33W	断水スイッチ	別売付属
	XW	補助電磁器	別売付属
	蒸気スプレー加湿器	23HS	湿度調節器
水スプレー加湿器	SV	電磁弁	現地手配
	XW	補助電磁器	現地手配
	XW	補助電磁器	受注対応

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット主要部品組込電気配線図 PFAV-P265・335DMJ1-F
DIM. mm	17-01-25	17-12-11	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KQ94R660
		REV. C	PAGE 1/1

2X5-φ4.6穴
(樹脂部の開口加工必要)
<防雪フット(別売部品)取付用穴>



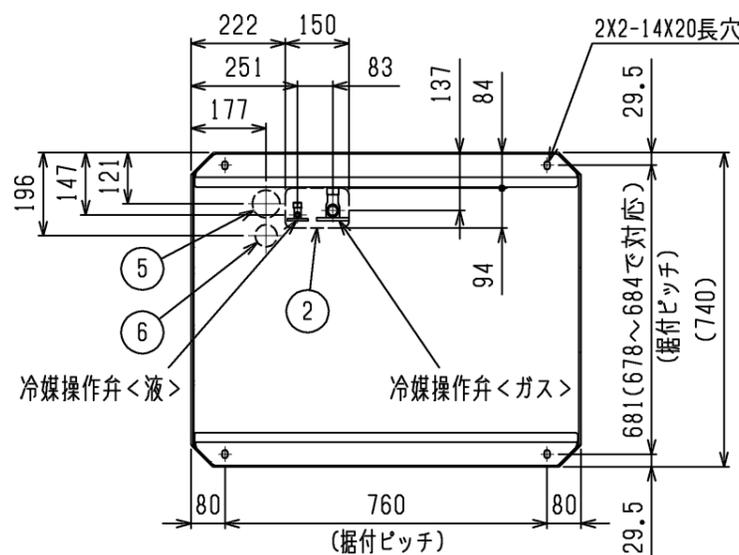
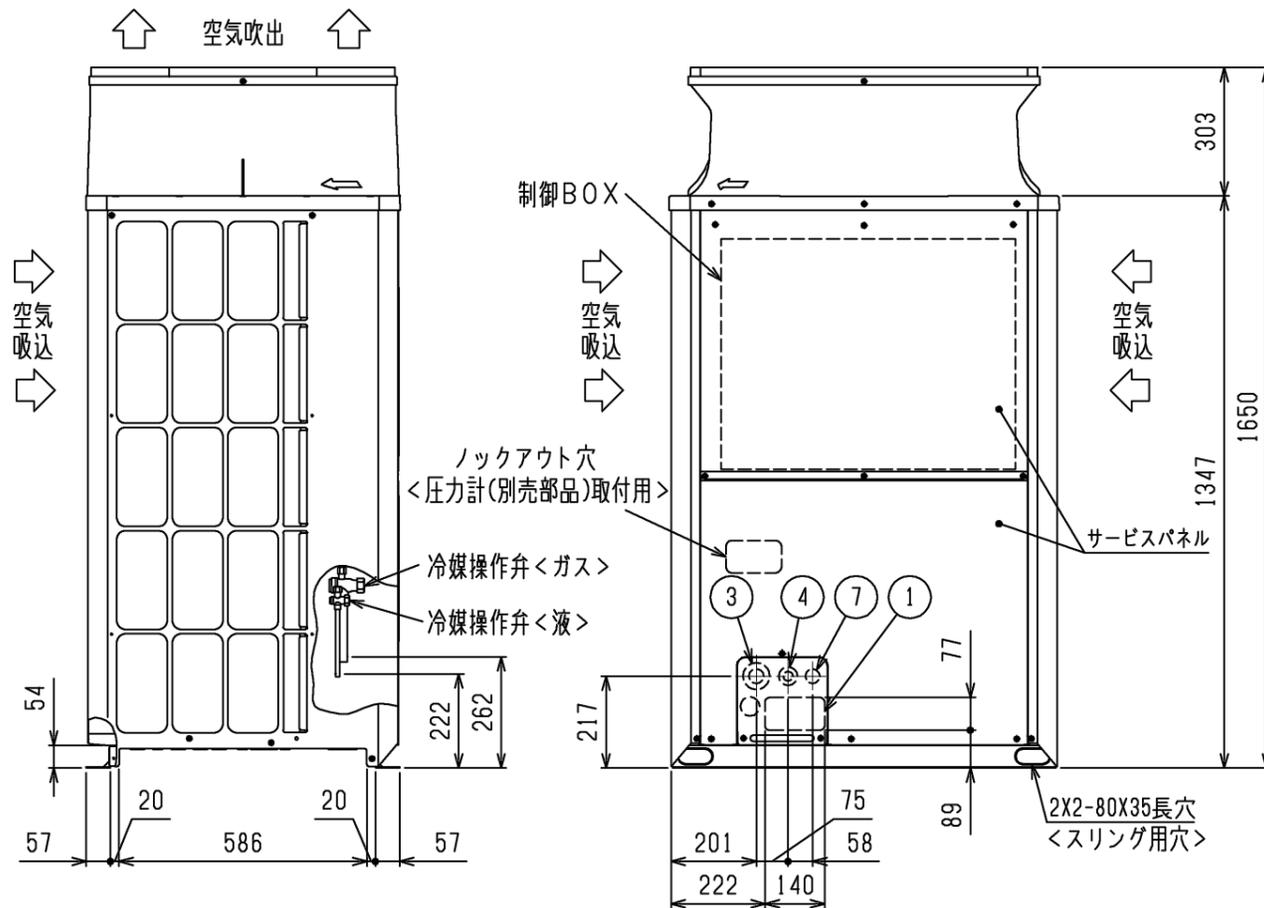
- 注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。
3. 背面用網は、別売部品でご用意しています。
4. 別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に応じたユニット周隔としてください。

接続管仕様

形名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P224DMJ1形	φ9.52ろう付 ※1	φ19.05ろう付 ※2	φ9.52	φ25.4

- ※1...現地配管を拡張して直接操作弁にろう付してください。
- ※2...管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付してください。

NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 140x77ノックアウト穴
		底面通し穴 150x94ノックアウト穴
②	電源配線用	前面通し穴 φ65もしくはφ40ノックアウト穴
		前面通し穴 φ52もしくはφ27ノックアウト穴
		底面通し穴 φ65ノックアウト穴
③		底面通し穴 φ52ノックアウト穴
		前面通し穴 φ34ノックアウト穴



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P224DMJ1(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
DIM. mm	16-10-18		
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KS94T848
		REV. *	PAGE 1/2

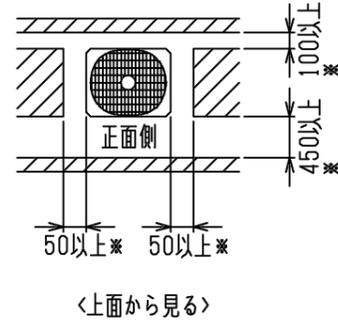
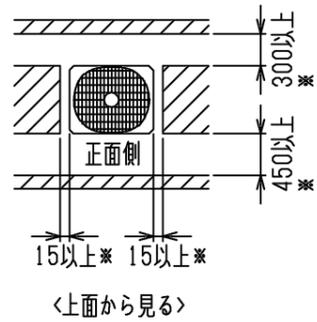
1. ユニット周囲の必要空間

● 単独設置の場合

①ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○後面側、壁面まで300mm以上の場合

○後面側、壁面まで100mm以上の場合

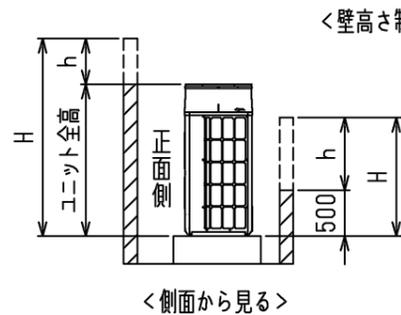


<単位:mm>

②前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合

<壁高さ制約>を超えた分の寸法<h>を図中にある

*印の寸法に加算してください。



● 集中設置・連続設置の場合

①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、

各ブロック間に下図スペースをとってください。

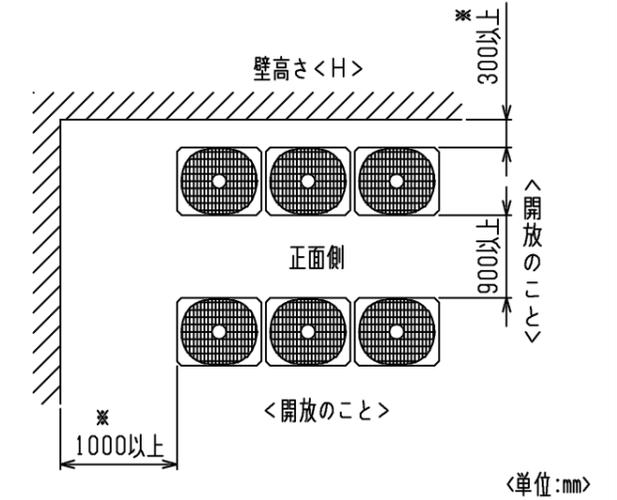
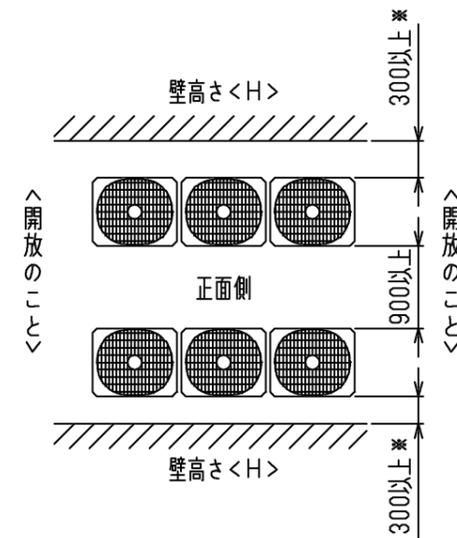
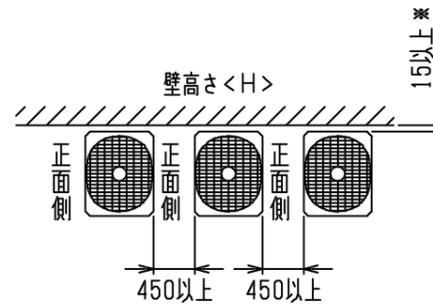
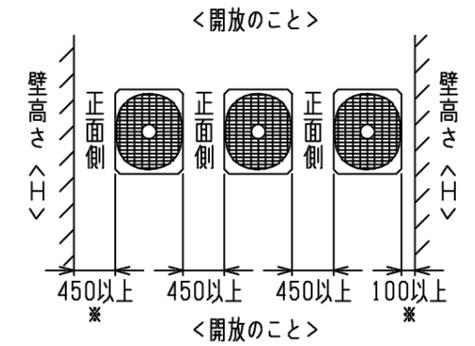
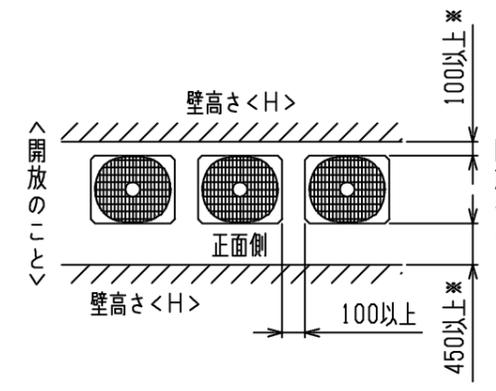
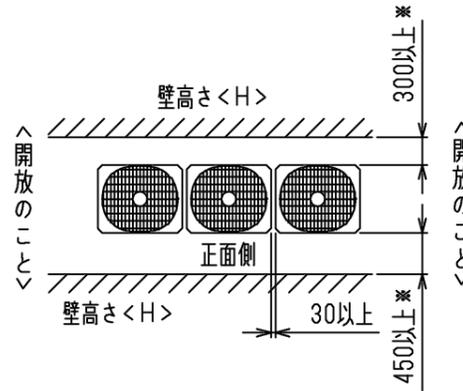
②2方向は開放としてください。

③壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に

<壁高さ制限>を超えた分の寸法<h>を*印の寸法に加算してください。

④ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、

6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。



<単位:mm>

2. 基礎施工

①基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。

<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>

②ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。

防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。

③アンカーボルトの飛び出しは30mm以下とるようにしてください。

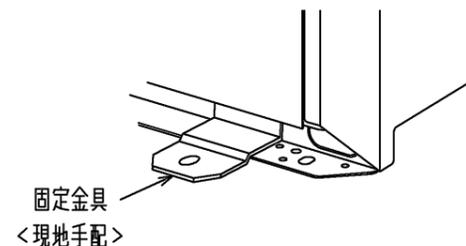
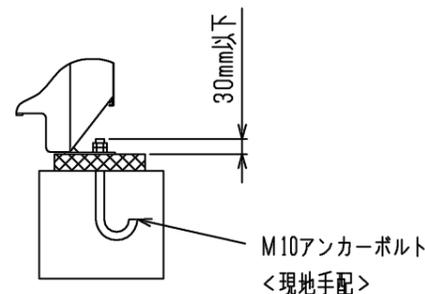
④後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（4箇所）

⑤小動物・雪・雨水などが配管・配線取だし部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、

開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。

⑥底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。

⑦架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P224DMJ1(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図		
DIM. mm	16-10-18		DRW.NO.	REV.	PAGE
SCALE NTS	三菱電機株式会社		W KS94T848	*	2/2

- 注1.破線は現地配線を示します。
 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4.同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
 注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
 取り付け後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注6.機種による相違点

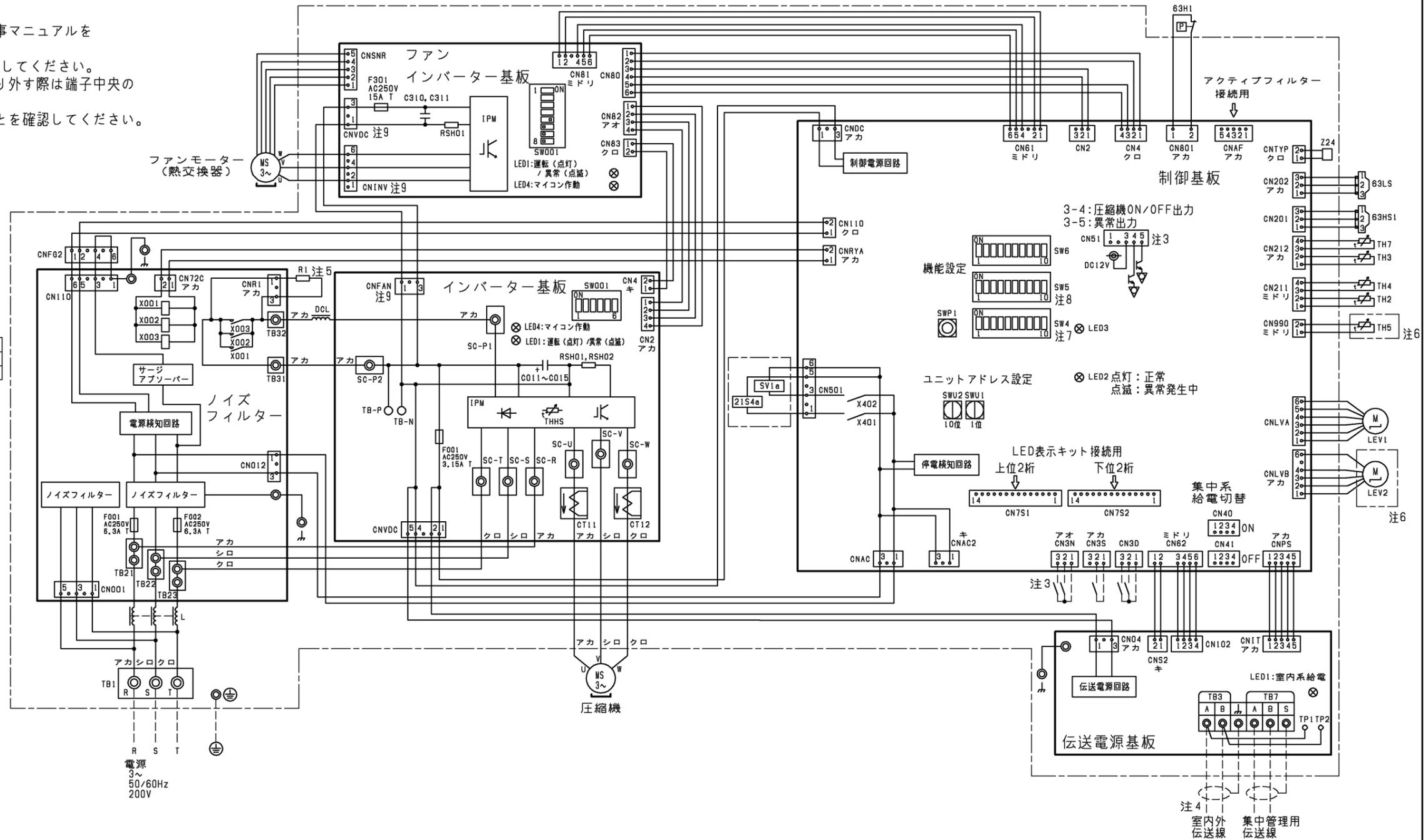
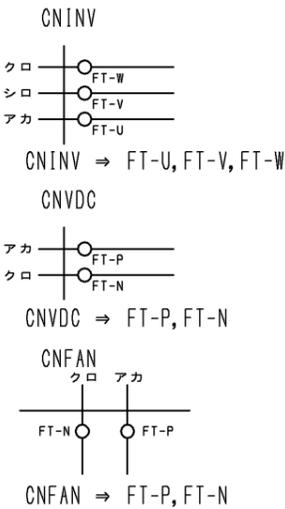
型名 (-BS, BSG含む)	TH5	LEV2
P*** DMJ1	無	無
P***SDMJ1	有	有

- 注7. SW4: 全てOFFの場合
 ・LED3 点灯: 運転
 点滅: 立ち上げ中
 消灯: 停止
 その他の設定、モニタ項目は、据付説明書・サービスハンドブックを参照してください。

- 注8. 集中管理スイッチの設定 (SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

- 注9. 基板のコネクタがファストン端子仕様の場合があります。



記号	名称	記号	名称
21S4a	四方弁 (冷暖切換)	RSH01, RSH02	抵抗
63H1	圧力スイッチ (高圧過昇保護)	(インバーター基板)	電流検出用
63HS1	圧力センサー 吐出圧力	SV1a	電磁弁 (0/5Tバイパス回路)
63LS	圧力センサー 低圧圧力	TB1	端子台
X001, X002, X003	電磁継電器 (インバーター主回路) 72C	TB3	電源
C011~C015	コンデンサー (インバーター主回路)	TB7	室内外伝送
CT11, 12	電流センサー	TB8	集中管理用伝送
DCL	直流リアクター (力率改善用)	TH2	SCバイパス出口温度
L	チョークコイル (高周波ノイズ除去)	TH3	液管温度
LEV1	電子膨張弁	TH4	吐出温度
LEV2 (注6)	HICバイパス流量調整	TH5 (注6)	Acc流入管温度
R1	抵抗	TH7	外気温度
RSH01 (ファンインバーター基板)	突入電流防止	THHS	IPM温度
	電流検出用	Z24	機能設定素子

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P224DMJ1(-BS,-BSG) PUHV-P280(S)DMJ1(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット 電気配線図
DIM. mm	17-01-13	22-02-14	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KE94G503
	REV. A	PAGE 1/1	

耐塩害・耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

- 1) 適用機種 : PUHY-P*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, DMG7形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-RP*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, DMG7, DMG7-E形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-P*** (S) DM-E, DMJ形, (V) (S) DMJ1, DME3, DMJ2形, (S) DMJ3形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-HP***DMJ形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-RP*** (V) DMJ形 -BS, -BSGタイプ
 : PUTV-P*** (S) DM-E, DME3形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-EP*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, KDMG6, DMG7, KDMG7形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-ERP*** (S) DM-G, KDM-G, (S) DMG1, KDMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-ERP140・160DMG2 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-EP*** (S) DM-E形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-P*** (S) DMG, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-EP*** (S) DMG形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-HP***SDMG, SDMG6形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-WP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HRP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-WRP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ

2) 適用環境

耐塩害：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には ①室外ユニットが雨で洗われる場所。
 ②潮風の当たらないところ。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
 ④室外ユニットが建物の影になる場所。

耐重塩害：潮風の影響を受ける場所

- 具体的には ①室外ユニットに雨があまりかからない場所。
 ②潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
 ④室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
 ⑤室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐重塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

②直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害	耐重塩害	耐重塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐重塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

三菱電機株式会社	作成日	11-05	仕様書番号	WYN B0-8776	副番	U
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---

2. 留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
- 室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けしないで下さい。
- 室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
- 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
- 機器の状態を定期的に点検して下さい。（必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい。）

3. 仕様一覧

部品		仕様	標準仕様	耐塩害仕様(BS)	耐重塩害仕様(BSG)
ベース組立	ベース	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
	ベース アシ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
正面パネル		素材	プレコート鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:15μm以上、裏:5μm以上	表:45μm以上、裏:35μm以上	表:85μm以上、裏:75μm以上
側面パネル		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:30μm以上	70μm以上	
背面パネル		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:30μm以上	70μm以上	
圧縮機カバー		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
		表面処理	-		ポリエステル樹脂
		膜厚	-		70μm以上
ファンガード		素材	耐候性ポリプロピレン樹脂		
		表面処理	-		
		膜厚	-		
プロペラファン		素材	アクリルニトリル・スチレン樹脂		
		表面処理	-		
		膜厚	-		
送風機台		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	-	ポリエステル樹脂	
		膜厚	-	70μm以上	
熱交換器(フィン部)		素材	アルミニウム		
		表面処理	-	アクリル/エポキシ樹脂	
		膜厚	-	3μm以上	
熱交換器台		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	30μm以上	70μm以上	
制御箱	外装 パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	-	ポリエステル樹脂	
		膜厚	-	70μm以上	
	プリント 基板	素材	エポキシ樹脂		
		表面処理	ポリウレタン系樹脂		
		部位	配線間隔が狭い部分のみ		全面
圧縮機		素材	圧延鋼材		
		表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂		
		膜厚	15μm以上		
パネル固定ネジ		素材	ネジ用鋼材		
		表面処理	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ジオメット処理		
		膜厚	5μm以上		

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準 (JRA9002)」 : J R A (社団法人日本冷凍空調工業会) 制定

三菱電機株式会社	作成日	11-05	仕様書番号	WYN B0-8776	副番	U
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---